



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

The service club of the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF NISHINOMIYA



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB - CHARTERED MAY 17TH, 1948

主 題 (2019~2020)

- ・国際会長 Building today for a better tomorrow
(より良い明日のために今日を築く)
Jennifer Jones (オーストラリア)
- ・アジア太平洋地域会長 'Action !' 「アクション！」
田中 博之 (日本)
- ・西日本区理事 主題 “風となれ、ひかりとなれ”
副題 “こころ豊かにあるために、輝くために”
戸所 岩雄 (彦根シャトーワイズメンズクラブ)
- ・六甲部 部長主題 「スピナーカーに風を集めて」
副題: 風は六甲部の皆さんです。
柏原 佳子 (芦屋ワイズメンズクラブ)
- ・西宮クラブ会長 小野 勅紘
会長主題 「兼愛」⇒「残心」 自分を愛するように周りの人々を愛し、心に残る活動をしましょう

2019年8月
856号
《73期-2号》
since 1948. 5. 17

スポンサークラブ
大阪クラブ
DBC
近江八幡クラブ
広島クラブ

クラブ主役員	
会 長	小野 勅紘
次期会長	藤原百合子
直前会長	山口 吉郎
副 会長	藤原百合子
副 会長	濱崎 進一
書 記	山口 吉郎
書 記	廣瀬 一雄
会 計	山本 常雄
会 計	浅野 純一
監 事	山口 政紀
監 事	阪根 新
担当主事	藤田 良祐

2019年8月 西日本区強調ポイント Youth Activities

ユースの未来にワイズメンが描けるよう、YMCAの活動を通して、あらゆる機会のユースの可能性に手を差し伸べよう 荒川 恭次 Yサ・ユース事業主任 (名古屋グランパスワイズメンズクラブ)

2019年 8月例会

六甲部8クラブ納涼例会 式次第

日 時 2019年8月21日 (水) 19:00~21:00

会 場 神戸ミュンヘン大使館 (神戸市中央区三宮町)

ドライバー 小野 勅紘 メン、馬場 貴英メン

プログラム 司会 上杉 徹国際・交流事業主査

- 挨拶 柏原佳子六甲部長
- 会食
- Yサ・ユース、EMC報告
7月27日(土)のYサ・ユース及び7月29日(月)のEMCでの話し合いの報告を受けて各テーブルで話し合いの時を持つ
- アピールタイム
- その他

★ご意見・ご提案は 8月16日(金)までに
上杉 徹 六甲部国際・交流事業主査迄
メール又はFAXにて返信ください

今月の聖句

それだから、あなたがたに言うておく。何を食べようか、何を飲もうかと、自分の命のことで思わづらい、何を着ようかと自分のからだのことで思わづらうな。命は食物にまさり、からだは着物にまさるではないか
(マタイによる福音書 6章 25節) 岩田 健司 メン 選

7月例会出席状況 在籍会員数 22名

第1例会(12金)		第2例会(26金)	
メン	17名	メン	11名
メネット	2名	メネット	0名
ゲスト他	0名		
合計	19名	合計	11名

MU 3名 合計 20名 出席率90.9%

ファンド・BF	7月	19年度累計
ニコニコファンド	¥3,000	¥3,000
BF@300	¥5,400	¥5,400
東日本震災@200	¥3,600	¥3,600

Happy Birthday To You
18日 清水 規裕メン

8月

お誕生日おめでとうございます
19日 馬場 一郎メン

会長メッセージ式號



会長 おのともくに(72代)

「兼愛」 「残心」 ⇒

今月のメッセージは先日仙台で開催された「第28回アジア太平洋地域大会」を兼ねて報告いたします。“奥の細道”仙台において、7月19日-21日、成功裡に終了。西宮クラブからは廣瀬夫妻と私の3人が出席。東が273名(目標400)。西が269名(目標400)。海外が台湾の104名を含み168名。一般参加やゲストの73名、AYC28名を含み全体で811名。(ワイズのみで729名)



実は仙台には会社同期の友人がいて、是非仙台のいずれかのクラブにお誘いしようと、彼のお宅に泊まって、第一日目の村井宮城県知事の公開講演会にお誘いすることになっていた。ところが直前になって、その友人が体調を崩して参加出来なくなった。当然、講演会も欠席で、私は急遽宿泊先を探すことになり、前日のみ駅に近い高級カプセルホテルを確保。(以後の宿泊は大会が用意したホテルを確保)



さて、第1日目は午後から仙台駅から地下鉄で3つ目の駅名と同じ「仙台国際センター」で開会。台湾のシャオ直前アジア太平洋地域会長、ホセ国際書記長(聖書)、田中博之アジア太平洋地域会長、山田大会実行委員長がバナーを掲げて入場。続いて東日本区、西日本区(戸所)、台湾区、フィリピン区、スリランカ区、南東アジア区、南太平洋区の各理事が続いた。アジア太平洋地域田中会長、エドワード大会委員長(シンガポール)、山田実行委員長(十勝)、郡仙台市長、ナム・ブー・ウォンアジア太平洋YMCA同盟総主事らの挨拶の後、



オーストラリアのジェニファー・ジョーンズ国際会長の就任式と挨拶があった。司式は元国際会長の藤井寛敏ワイズ(東日本区東京江東)。国際会長は現役の高校教師とか。どこかでお聞きしたお名前と思ったら、往年の米女優と同名。肅々と終了。



いよいよ村井嘉浩宮城県知事の公開講演。ここからは一般の市民も入場。題して「復興と防災の未来」村井知事は第一部の「東日本大震災からの復興と防災への取組」



いよいよ村井嘉浩宮城県知事の公開講演。ここからは一般の市民も入場。題して「復興と防災の未来」村井知事は第一部の「東日本大震災からの復興と防災への取組」

震災発生から復興までの道のりを写真とデータで説明。実は3県の中での死者は宮城県が一番多く、半数の約10,000人に達する。続々とお棺が並ぶ光景に息を呑む。未だ1000余人の不明者。宮城県は北部と南部では被害が違っていて、丁度仙台湾の北では入江になっていて比較的被害が少なく、南部の剥き出しになっている海岸に被害が集中。その中間点が石巻市。ここも北と南で被害に差がある。皮肉なものだ。



休憩を挟んで第二部は危機管理教育研究所の国崎信江所長。「あなたと子どもを災害から守る方法」実際に災害が起きた時の避難や身の安全の姿勢などを具体的に図と写真で説明。意外と講師は灘区在住で都賀川で子ども5人が被災した状況の説明も身近に感じた。



その後、ワイズ・YMCAアワーとして村井伸夫仙台YMCA総主事、光永日本YMCA同盟主事の報告。

IPIP主催晩さん会は、仙台出身で昔懐かしのさとう宗幸さんのミニコンサート。おなじみの「青葉城恋歌」「ありがとうの歌」などを披露。さすがに積年の感。佐藤さんはチャリティランや、仙台YMCAのチャリティゴルフなどにも参加されているとのこと。ポール・ヘンリック・ジェイコブセン次期国際会長(デンマーク)の乾杯でスタート。21:30終了。フェロウシップアワーなどは特になし。(IPIP:直前アジア太平洋地域会長)、2日目は早朝7時50分集合の4グループに分かれてのエクスカー。私は1G(市内と被災地域コースに参加。廣瀬夫妻は3Gの松島クルージングに参加。いずれのGも被災地巡回が中心。1Gは荒浜小学校、閑上地域。昼食はサッポロビールRで



ンギスカンで乾杯。閑上(ゆりあげ)地域の被災状況を神戸大生たちが模型作成 AP主催懇親会“Let's play together”と題してダンスとパフォーマンス。日本人には浴衣姿もちらほら。AYCのダンスパフォーマンス。中にサングラスに帽子の老人が激しく踊っていたと思ったら実は京都ウエストの森田恵三ワイズ。85歳にしてお元気。米寿まで頑張ると公言されている通りの激しさ。お疲れの出ませんように。その後各地域からの出し物。西日本区は大野勉元理事ードでイマジンの合唱。うまく歌えたかな? 21:00終了。(AP:アジア太平洋地域会長)

3日目は早天礼拝の後、IBCの締結式。中井信一主任のリードで約100人以上もの団体締結。少々時間が伸びた。その後こういった大会では珍しい国際表彰。ブースター賞

に武田寿子ワイズ他、エルマークロウ賞に上村眞智子九州部部長。EMC主任として尽力出来た経緯を実感。その後少々長いホセ国際書記長、利根川恵子アジア太平洋書記、AYCユース代表などの報告。(IBC:国際兄弟クラブ)

来年の国際大会(デンマーク・オーデンセ)再来年の台湾高雄アジア太平洋地域大会のアピール。田中会長、山田実行委員長、のお礼の挨拶と大会ハイライト映像を見て、閉会点鐘。蛍の光で会場を後にした。

今回の大会はコンパクトでシンプルに纏め上げられた大会であったと思われる。震災が中心であるが決してつこくなく自然に体験するもの。欲を言えば交流の親密さがもっとあっても良かった。特に地域、国別が交じり合っただけの交流が欲しかったと思われる。(いつもの同じクラブの席。IBCのお見合いコーナーがあるのだからそういった席のミックスが欲しかった。)もりおかクラブの井上夫妻は東日本区大会に続いて頑張っておられた。

前後しますが、7月12日の第一例会で会長就任式でバッチの装填を受けた。2度目でも気の引き締まる瞬間。就任式文を探したが先日の倉庫整理で深く段ボールの中に入ってしまったらしい。早々に探し出しておかないと入会式があった場合間に合わない。



話は変わりますが、先日の26日の第二例会で第一例会で用意出来なかった誕生日のお祝いのスイーツを購入して少々遅れた。会場に急ぐ国道で二重の虹の橋が現れて思わずパチリ。英語ではダブル・レインボーといって幸運の前兆。クラブの前途が虹の橋に乗って欲しいものだ。GONE THE RAINBOWとならないよう、皆様1年間よろしくお願いたします。なお「虹」は夏の季語。



EMCシンポジウム in 六甲部

7月29日(月)神戸YMCAにおいて六甲部のEMCシンポジウムが開催された。参加者は約40名弱。進藤EMC事業主査の司会のもとまず柏原六甲部部長の挨拶の後、牧野篤文EMC事業主任による講演。自クラブの京都トップスクラブの経験を中心に段階的な会員満足度の模

索により、居場所作りが大切であることから満足度の充実が大切であることを強調された。私の期での六甲部のEMCシンポジウムは丁度同日の1年前を思い出す。西宮クラブからは私の他に浅野、廣瀬、万本、山口吉、山本の各ワイズが参加した。新クラブ設立に希望に燃えて、ワイズ将来構想六甲部実働委員会がスタートしたが、上野書記からは「最低の会長だ」とのお言葉。懇親会の参加者は当日会場で都合を聞くことにしていたが調整不足でご迷惑をお掛けしました。

六甲部Yサ・ユース事業委員会

鯉の会が開催された同日の7月27日(土)16時から神戸YMCAで開催された。今期六甲部のYサ・ユース事業主査は神戸ポートクラブの丹羽ワイズで張り切っておられたが、突如アキレス腱断裂で入院手術で、同クラブの水野ワイズが代理で司会をされた。西宮クラブのYサ委員は石井、藤原、清水の3ワイズあるが、私だけの出席。石井ワイズはお仕事で欠席。例年通りでチャリティラン、YYYフォーラム(2月29日の予定)などが話し合われた。

六甲部地域奉仕・環境事業委員会

今期の地域奉仕・環境事業委員会は8月7日(水)18:30より芦屋の「ホテル竹園」1階の喫茶店で開催されます。西宮の同委員は岩田、濱崎、西山の3ワイズ。私も参加しますが、同委員も参加されたい。今期に入って、会長のみの出席が多い。それぞれのお役目を果たしていただきたい。最終的には会長は調整役ですが、会長に任せっきりで十分な活動とは言えません、皆様どうか分業の精神でそれぞれのお役目をお願いします。

7月例会報告

ドライバー 足立康幸メン万本敬一メン

7月12日(金)に第一例会がもたれました。7月は2019年度期の最初のクラブ活動月となります。

山口吉郎直前会長の開会点鐘から始まり、ワイズソング、聖句朗読、食前感謝と続き会食が始り、会食後前期の会計濱崎メンより決算報告があり承認されました。

小野会長より2019年度～2020年度の計画、活動方針、役割分担の報告がありました。山本会計より通常予算案、特別会計予算案が一部修正審議、承認されました。又各委員

会の活動予定が報告、説明がされました。誕生日のお祝い、小野会長よりワイズニュース、藤田担当主事よりYMCAニュースの報告があり、会長の閉会点鐘にて7月例会が終わりました。出席メンは浅野、足立、石井、岩田、岡田、小野、阪根、重村、西山、濱、濱崎、藤原、廣瀬、藤田、万本、山口政紀、山口吉郎、山本。メネットは宮地、山口洋子の20名でした。(足立康幸メン)

『鱧の会』(功労者慰労会)の報告

山本 常雄メン

今年の『鱧の会』(功労者慰労会)は7月27日(土)18:00より、三宮の『好富』にて開催されました。今回は西宮クラブの若手として、28年間クラブを牽引して下さり、この6月末に退会された長井慎吾元ワイズ、及び6月29日開催の神戸YMCA大会の総会にて栄えある『名誉会員』に推挙されました岩田健司ワイズをお招きし賑々しい慰労会となりました。

功労者は山口吉郎直前会長、浅野純一六甲部直前書記、石井恭子直前六甲部メネット主査、小野勅紘西日本区EMC主任の4名でしたが、浅野ワイズは所用のため欠席されました。

前日までは堀川正子さんを含む25名の出席予定でしたが、急用発生や体調不良の方が重なり、5名の方が急遽不参加となりました。

お料理は私共には多過ぎる程の、美味しい食材を予算内で用意して頂き、みんな美味しく頂きました。

各功労者の活動内容や苦労話をお聞きし、続いて長井さんから、お子様の将来の生活支援の構想や、今後のYMCAへの関わり方などを、また岩田ワイズからも受章に至る経緯や今後の心意気等についてお話を伺いました。最後に西山メネットより11/23(祝)に賀川記念館をお借りして、「カントリーダンスの夕べ」を開催しますので皆様のご協力をお願いしたいとのアピールがありました。

出席者は、小野会長、石井、岩田、山口((吉)、重村、西山、馬場((貴)、濱崎、廣瀬、丸山、万本、山口(政)、山本の各メン13名と、西山、広瀬、宮地(特メ)、山口(洋)、山口(ま)、山本の各メネット6名、ゲス

トの長井慎吾元ワイズ1名の計20名でした。最後はお店の前で恒例の集合写真をパチリ!!



YMCA ニュース

担当主事 藤田 良祐メン

いよいよ夏休みがスタートしました。西宮YMCAが指定管理者として運営する用海、浜脇、香櫨園の各育成センターでも、多くの子ども達が8:00~17:00(延長保育利用児童は19:00まで)の時間を育成センターで過ごしています。夏休み期間には、通常の学校がある時には育成センターを利用していない児童(保護者の仕事が午前中のみ等の理由による)も、育成センターを利用することができます。この夏も多くの夏休み利用希望者があり、浜脇と香櫨園ではYMCAが運営を開始してから初めて、待機児童が出ました。小学校の生徒数は減少しつつあるものの、育成センターを利用する児童の割合は高まりつつあります。共働き世帯の増加により、今後こうした保育需要は増加すると見込まれています。この夏も、大切な子ども達の育ちに関わることの責任を認識しつつ、YMCAが地域の子どもの居場所となるよう、安全に配慮をして運営を行っていきます。

1. 西宮ワイワイカーニバル実行委員会

7月19日(金)に2019年度第1回西宮ワイワイカーニバル実行委員会が開催され、西宮クラブからは、岩田メンと阪根メンがご出席くださいました。岩田メンがカーニバルの実行委員長に選出され、多様な方々が集うカーニバルで「楽しみ」、「笑顔」を大切にしようということを確認し、「ひとつひとつの心が大きな力となるよ

うに！」をメインテーマとすることが決議されました。保育園の卒園生、育成センターの子ども達、ワイズメン、地域の方々など、多くの方々がYMCAに集い、楽しい時間を過ごした結果として、地域に貢献することができると。そんなカーニバルとなるよう皆さまのお力添えをお願い致します

2. キノコ観察会

7月21日(日)に西宮YMCA 野外活動ジュニア(小学校低学年)の例会が行われ、兵庫県立御影高等



学校環境科学部生物班(通称:キノコ部)の皆さんにご協力をいただき、キノコ観察会を行いました。キノコ部は、神戸市の再度公園周辺のキノコを採取し、その生態系について研究を重ねている全国的にも有名な高校生部活動です。

例会当日は、高校生のお兄さん、お姉さんが、子ども達と一緒にキノコを探して、見つけたキノコの名前を教えてください、スケッチと一緒にしてくれたり、参加した子ども達にとっても、高校生にとっても良い時間を過ごすことができました。

3. 今後の予定

(1) 第37回チャリティーワインを楽しむ会

チャリティーワインを以下のように行います。是非、ご参加ください。なお、収益の一部は「神戸YMCA子ども奨学金」および「東日本・熊本地震復興支援」に捧げられます。

日時：9月6日(金) 18:30~20:30

場所：神戸ポートピアホテル31F フレンチレストラン「トランテン」 費用：10,000円

(2) 西宮YMCA ワイワイカーニバル

日程：10月20日(日) 場所：西宮YMCA

(3) 秋のファミリープログラム

恒例の西宮YMCAファミリープログラムを以下のよう

に予定をしています。詳細は改めてお知らせさせていただきますが、是非ご予約ください。

日程：11月23日(土・祝)

場所：六甲山YMCA(予定)

リーダー会便り

リーダー 池田 朱音さん

キッズ(幼児)

前期最後の活動となる7月例会は、市ヶ原へ川遊びに行きました。現地では、川に入って遊ぶグループと、市が原周辺を探検しに行くグループとに分かれて活動しました。子どもたちは川でカニや魚を見つけたり、水鉄砲やペットボトルシャワーをしたりして、ひんやりと冷たい川に入ってそれぞれの遊びを楽しみました。また、川から出て辺りの探検へ出かけた時には、好きな葉っぱや石を拾い集めたり、軍手をはめて斜面を登ったりして、身体を思いっきり動かして遊ぶことが出来ました。



ジュニア(小学校低学年)

ジュニアの7月例会は再度公園に行きました。御影高校環境科学部の生徒の皆さんに各グループに入っただき、子ども達と一緒にキノコを探してもらいました。当日は天気にも恵まれ、子ども達も沢山生えているキノコに興味津々で、高校生のお話にも真剣に耳を傾ける姿が見られました。一人につき1つ、お気に入りのキノコを採取して、そのキノコを注意深く観察するためにスケッチをしました。とても上手にきのこを描くことができていました。

御影高校のみなさんと解散した後は、各グループで自由にグループタイムを過ごしました。引き続ききのこを探るグループや鬼ごっこをするグループ、それぞれが

ループでの活動を楽しめていたように思います。

シニア (小学校高学年)

7月のシニア例会は甲山自然の家周辺の川で活動しました。連日の雨で川の増水が心配されていましたが、当日は天候に恵まれ、安全に活動を行うことができました。活動中は、各グループに2つずつ網を用意し、子ども達は魚やアメンボなど川の生き物を捕まえることに夢中になっていました。また、川を少し下ると大きな広場があり、陸でも様々な生き物を見つけることが出来ました。今月の例会は、子ども達が自然の中で生き物に触れる良い機会となったのではないかと思います。

ワイズニュース

会長 小野 勲紘

今期の六甲部は各事業委員会が担当主査さんにより、大変活発に展開されています。

7月19日-21日 仙台において第28回ア ジア太平洋地域大会が開催されました。参加者715名。AYC 28名参加。(MU)

クラブからは廣瀬夫妻、小野参加。

7月22日(月)第2回ワイズ将来構想六甲部実働委員会、神戸YMCAで18:30より開催。出席者:小野。

7月27日(土)六甲部Yサ・ユース事業委員会(MU)が神戸YMCAで開催。出席者:小野

7月27日(土)西宮クラブ鯉の会。出席21名。

7月29日(月)六甲部EMCシンポジウムが開催。神戸YMCA。出席は浅野、小野、廣瀬、万本、山口吉、山本の各ワイズ。(MU)

[今後の予定]

8月7日(水)六甲部地域奉仕。環境事業委員会。18:30、会場はホテル竹園1階の喫茶室。現在出席者として小野を連絡していますが、地域奉仕・環境委員の岩田、濱崎、西山ワイズはご出席ください。委員以外の皆様も出席下さい。(MU)

8月21日(水)19:00六甲部合同納涼例会。

(MU) 神戸ミュンヘン大使館(三宮)にて。西宮はこれを第一例会としますので、皆様ご出席下さい。窓口は上杉六甲部国際・交流事業主査。

8月23日(金)19:00第二例会 (MU)

9月13日(金)19:00第一例会、音楽例会としてEMYさん、渡部純さん出演。部長公式訪問。遠藤直前理

事訪問。ドライバー:宮地メネット、山口吉郎ワイズ。

※8月の例会は21日の六甲部合同納涼例会に合流となりますが、出席が出来ない方は出来る限りMUの機会をご利用下さい。MUの場合はお知らせ下さい。

日時: 2019年7月19日(金) から21日(日)

場所: 仙台国際センター

第28回アジア太平洋地域大会 参加報告

報告者 ・ 丹吾 礼ワイズ (大阪土佐堀クラブ)

東日本大震災被災地ツアー

2日目は1日かけてのエクスカージョンで、4つのチームに分かれて被災地を訪問しました。観光地を巡りながら被災地に触れるグループ、通常では入れない被災地に入っていくグループ等、各々の興味や経験に合わせて



選ぶことができました。私は③松島に参加。絶景のなかの小さな島々や松の並木のおかげで津波が軽減されたこと、まだまだ復興の半ばにあるところ、離れた土地に移り住む方、残された方が伝えられていることを知りました。

また、東日本大震災により津波被害を受けた旧野蒜小学校跡地を利用した KIBOTCHA(キボッチャ)を見学しました。「希望」+「防災」+「Future(未来)」を意味し、子供たちが楽しく学んでいました。AYCもこちらで開催されていました。

大会 2 日目 エクスカージョン

日時: 2019年7月20日(土)

場所: 仙台国際センター



編集後記 プリテン委員長 廣瀬 一雄

西宮クラブ 廣瀬一雄様

大阪土佐堀ワイズメンズクラブの丹吾礼です。第28回アジア太平洋地域大会でご一緒させていただきました。この度は、寄稿を依頼して頂きありがとうございました。

上記は大阪土佐堀クラブの丹吾ワイズの本文の一部です。私からお願ひしたのですが快報いただき感謝。紙面の都合で省略し失礼ですが詳細は当クラブのHPを。